

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

メキシケムジャパン株式会社 三原製造所

(2) 事業所の所在地

広島県三原市円一町一丁目1番1号

(3) 業種

1632 脂肪族系中間物製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成10（1998）年度を基準年度とし、平成23（2011）年度から平成26（2014）年度までの4年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量 (t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成10年度	平成26年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	3.04	1.89 37.8%	1.95 36.0%				
非エネルギー 起源CO ₂	0.00	0.03 -704%	0.03 -521%				
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類	6.37	1.30 79.6%	0.08 98.7%				
温室効果ガス 総排出量	9.42	3.23 65.7%	2.05 78.2%				
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	1.311	0.8154 37.8%	0.8049 38.6%				
実績に対する 自己評価	概ね目標を達成しつつあり、途中経過としては評価できるが、さらなる削減を目指す。						

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	エネルギー原単位(LPG+電気)の低減	CO ₂ 原単位1.80以下の目標に対し1.95と、順調に低下	蒸留系運転方法の改善 反応及び廃水工程の運転条件適正化
2	フロン類の分解業務の適切な対応	処理依頼に対する100%の対応を実現している	処理の効率化
3	HFC製造に伴う温暖化ガス排出の削減	排出量を(生産量)×0.001以下	サンプリング方法の適正化 ローリー、ボンベ管理方法の改善 充填時の接続管理の改善
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	副生CaF ₂ 有効活用	有効活用率50%以上に対し、83%を有効活用した	中和工程安定化によるスペック適合品の製造

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。